

花まつりに花火大会、楽しいイベント盛りだくさん

さがみがわイベントガイド

由緒ある伝統行事や派手な演出の花火大会など、相模川周辺は町ぐるみの面白イベントが目白押し。特別な思い出を作り、ぜひとも足を運んでみよう

自然の絶景から歴史遺産、街並みまで

さがみがわスポットガイド

自然豊かな相模川周辺には、まだまだ知られていない名所も隠れていたりする。ナチュラリストから歴史好きまで満足させる多様なスポットをご紹介します



清川 8月上旬

青龍祭

せいりゅうさい MAP 5P B-2

046-288-1215 (青龍祭実行委員会)

江戸時代天保の頃から昭和初期まで行われていた雨乞いを再現した青龍祭。打ち上がる花火と青龍太鼓の連打の中、体長20mの龍が点火され天に昇る様は圧巻。

多くの人が担がれた雄雄2頭の龍が村内を練り歩き、祈願札とともに炎に包まれる

清川村運動公園野球場ほか 圏央道海老名ICから約15km



愛川 4月29日

あいかわ公園つつじまつり

あいかわこうえんつつじまつり MAP 5P A-1

046-285-2111 (愛川町商工観光課)

40種、44,000本を擁するツツジが満開の会場で、ステージイベント、各種体験教室や地元生産品の販売など、たくさんの催しが開かれる。園内ではロードトレインに乗れる。

公園を鮮やかに彩るツツジを目当てに毎年多くの家族連れなどが訪れる

県立あいかわ公園 圏央道相模原ICから約6km



明るく居心地のよい Library&Cafe

海老名市立中央図書館

えびなしろつとじょかん

046-231-5152 MAP 11P A-4

2015年10月にリニューアルオープンした注目スポット。図書館、カフェ、書店が一体となった空間は居心地抜群。従来の公共図書館とはひと味違う、おしゃれな雰囲気だ。

9:00~21:00 無休 海老名市上郷474-4 圏央道海老名ICから約3km 370台 (隣接する文化会館の駐車場を利用)



360度観覧ができるドーナツ型水槽など、ユニークな展示が盛りだくさん

ものづくりワークショップを毎日開催するなど、ファミリーで楽しめるイベントも充実

40mの巨大水槽で 相模川を再現

相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら

さがみかわふれあいかがくかんあくりうむさがみはら

042-762-2110 MAP 9P B-1

相模川に親しみ、その魅力を楽しみながら学ぶことができる施設。淡水魚を中心に、常時約100種以上の生き物を展示。目玉は、相模川の水源地から河口までを再現した40mの巨大水槽「流れのアクアリウム」だ。

9:30~16:00 (閉館16:30) 月曜 (祝日の場合は開館) ※春夏冬休み・GW・年末年始など長期休暇期間は毎日開館 入館料大人390円、小・中学生130円 相模原市中央区水郷田名1-5-1 圏央道相模原愛川ICから約6km 95台

清川 8月15日

宮ヶ瀬ふるさとまつり

みやがせふるさとまつり MAP 5P A-1

046-288-2888 (宮ヶ瀬ふるさとまつり実行委員会)

宮ヶ瀬湖が舞台の花火大会。2,000発の花火が湖に映り、夜空を彩る。花火見物の穴場は商店街のある水の郷。夏の風物詩に酔いしれよう。

宮ヶ瀬湖畔園地 圏央道相模原愛川ICから約20km



宮ヶ瀬ならではの自然と花火が調和した夜景と、山々に反響する大きな音が楽しめる

相模原 4月29日~5月5日

泳げ鯉のぼり相模川

およげこいのぼりさがみがわ MAP 5P C-1

042-771-3767 (相模原市観光協会)

1988(昭和63)年から続く、相模原の代表的な祭り。相模川の両岸に5本のワイヤーを渡し、約1,200匹の鯉のぼりを泳がせる。五月晴れの夜空を泳ぐその姿は、実に雄大だ。

相模川高田橋上流 圏央道相模原愛川ICから約5km



新緑をバックに眺めるもよし、河原から見上げるもよし。どちらも迫力満点だ

相模原 8月下旬

相模原納涼花火大会

さがみはらのうらやまなびたいかい MAP 5P C-1

042-771-3767 (相模原市観光協会)

約8,000発の花火が夜空を彩る相模原納涼花火大会は、度々洪水に見舞われてきた水郷田名の復興を願って1951(昭和26)年に始まった。今では相模原市の夏の風物詩となっている。

打ち上げ場から一番近い観客席まで約100mという驚きの近さ。臨場感は桁違い

相模川高田橋上流 圏央道相模原愛川ICから約5km

相模原 座間 5月4・5日

相模の大風まつり

さがみのおおだこまつり MAP 7P C-2

042-771-3767 (相模原市観光協会)

新戸スポーツ広場ほか 圏央道相模原愛川ICから約5km

座間の大風まつり

さまのおおだこまつり MAP 7P C-2

046-225-1111 (座間市商工観光課)

相模川グラウンド(座架橋上流) 圏央道相模原厚木ICから約3km

端午の節句を祝う催しとして始まったと言われる伝統行事。勇壮な姿に圧倒される



戦国の猛将が 激闘を繰り広げた合戦場

三増合戦場碑

みませかっせんじょうひ MAP 5P B-1

046-285-2111 (愛川町スポーツ・文化振興課)

永禄12(1569)年10月6日、甲斐の武田信玄と小田原の北条氏康の軍が戦った三増峠の戦い。その主戦場に記念碑が建っている。

合戦から400年を経た1969(昭和44)年に建立された記念碑

散策自由 無休 愛川町三増1182付近 圏央道相模原愛川ICから約9km 2台

レトロなアーチを描く 城山のシンボル

小倉橋

おくらばし MAP 9P B-1

042-783-8065 (城山観光協会)

「かながわの景勝50選」、「かながわの橋100選」、「相模川八景」に選ばれている。夏には灯ろう流しやライトアップなどもある。

歴史を感じさせる独特なフォルム。間に浮かび上がる姿も幻想的だ

相模原市緑区小倉 圏央道相模原ICから約2km

海老名 10月下旬

商工フェア

しょうこうフェア

046-231-5865 (商工フェア実行委員会事務局) MAP 11P B-4

海老名市の商工業を紹介するイベント。海老名駅前公園で開催し、市内の商工業品の展示販売のほか、飲食店のブースもあり、とてもにぎわう。

海老名中央公園 圏央道海老名ICから約3km



海老名の優れた技術や商品とおいしいものに会えるイベント

座間 7~8月

ひまわりまつり

MAP 7P C-2 MAP 11P A-3

046-255-1111 (座間市商工観光課)

55万本のひまわりが植えられた畑の中に足を踏み入れれば、夏真っ盛り気分が味わえる。展望台からのひまわり畑の眺めも最高。ひまわりの切り花販売や特産品推奨品販売所もある。

座間会場、四ツ谷会場、栗原会場 圏央道相模原厚木ICから約7km



首都圏唯一の規模を誇るひまわり畑と夏空のコントラストが印象的だ

断崖を滑り落ちる水に 心洗われる

塩川滝

しおかわたき MAP 5P B-1

046-285-2111 (愛川町商工観光課)

滝幅4m、落差30mの滝。滝壺近くに立てば、夏でもひんやりとした空気が漂い、身も心も癒される。「あいかわ景勝10選」のひとつに選ばれている。

散策自由 無休 愛川町田代2494 圏央道相模原愛川ICから約11km 2台



かつては雨乞いの豊饒あらたかな滝としても知られていたという

市民が集う 新ランドマーク

アミューあつぎ

あみューあつぎ

046-296-8000 MAP 11P A-4

生涯学習の活動スペース、子育て支援センターなどで構成された「あつぎ市民交流プラザ」が入る複合施設。厚木の名産が揃うショップや、地元野菜にこだわったカフェなどもある。

公共ゾーン9:00~22:00、ショッピングゾーン10:00~20:00 (一部施設・店舗を除く) 無休 厚木市中町2-12-15 圏央道相模原厚木ICから約3km 86台



地下1~4階がショッピングゾーン、5~8階が公共ゾーン、最上階には映画館もある



厚木 11月上旬

にぎわい爆発あつぎ国際大道芸

にぎわいばくはつあつぎこくさいどうぎ MAP 11P A-4

046-225-2840 (厚木市商業にぎわい課)

日本を代表するストリートアーティストや海外からの多くのパフォーマーが、さまざまな大道芸を披露。大道芸体験コーナーなど、参加できるイベントも盛りだくさんだ。

開催中はいたるところに大道芸人たちが出没し町全体が非日常空間に変貌する

本厚木駅前周辺 圏央道相模原厚木ICから約5km



厚木 8月上旬

あつぎ鮎まつり

あつぎあゆまつり MAP 11P A-4

046-225-2820 (厚木市観光振興課)

「かながわのまつり50選」のひとつ。10,000発の花火が上がると、連発花火のスターマインがみどころ。祭りは2日間をわたり、毎年70万人以上の見物客で大変にぎわう。

花火のほかライブコンサート、パフォーマーコンテストなどが開催される厚木市最大のビッグイベント

本厚木駅前周辺市街地及び相模川三川合流点 圏央道相模原厚木ICから約3km



山頂から望む富士の雄姿はまさに絶景

丹沢山

たんざわさん MAP 3P B-4

046-288-3864 (清川村産業観光課)

作家・深田久弥により日本百名山に選ばれている。標高1567mの丹沢山頂からは、晴れていれば富士山が眺められる。

周辺の山々と共に丹沢大山国定公園に指定されていて、登山客からの人気も高い

清川村ほか



村役場で郷土の歴史に触れてみよう

海老名市立郷土資料館「海老名市温故館」

えびなしろつとじょうじょうかんえびなしおんこかん

046-233-4028 MAP 11P B-4

旧海老名村役場庁舎を利用した資料館。海老名市内の遺跡から出土した土器や石器、昔懐かしい生活用品・農具などが展示されている。

郡役所様式と呼ばれ、1918(大正7)年の完成当時の上級官庁として象徴的な建築様式だった

9:00~17:15 無休 無休 海老名市国分南1-6-36 圏央道海老名ICから約3km 2台